

別紙

株式会社タカキベーカリー 千代田工場 温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社タカキベーカリー 千代田工場

(2) 事業所の所在地

〒731 - 1531 広島県山県郡北広島町春木1435

(3) 業種

パン製造業 0971

2 計画の期間

本計画の期間は平成21（2009）年度を基準年度とし、平成23（2011）

1) 年度から平成28（2016）年度までの6年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a)	目標年度 上段：見込量(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂							
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 実排出量総計							
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：売上高 (百万円)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績(a)	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成21年度	平成28年度	平成23年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂	1.222	1.145 -6.3	1.277 -4.5				
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 総排出量	1.222	1.145 -6.3	1.277 -4.5				
エネルギー消費 原単位 (原油換 算k1)	0.4542	0.4256 -6.3	0.4480 1.4				
実績に対する 自己評価	冬場の増産により暖房用蒸気使用量が増加し、基準年度比106%となり、原単位増加の要因となりました。						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	蒸気原単位 0.1%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ スチームトラップ定期点検整備 ・ ボイラー給水タンク断熱施工 ・ 暖房用蒸気機器整備
2	電気使用量の削減	電気原単位 5.2%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ NO. 1 冷凍庫天井防熱工事 ・ NO. 3 ミキサー配管保温工事 ・ ペストリー冷凍庫防熱扉取替 ・ 箱洗い場LED照明へ変更 ・ 処理場ブローインバータ設置
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	リサイクル率向上	リサイクル率 6%UP	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物の資源化（分別収集） ・ コピー用紙裏面使用
2	廃棄物排出量削減	廃棄物排出量 6%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ 分別収集の徹底

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。